

Q デリ

マニュアル

CTI 篇



■ 目次

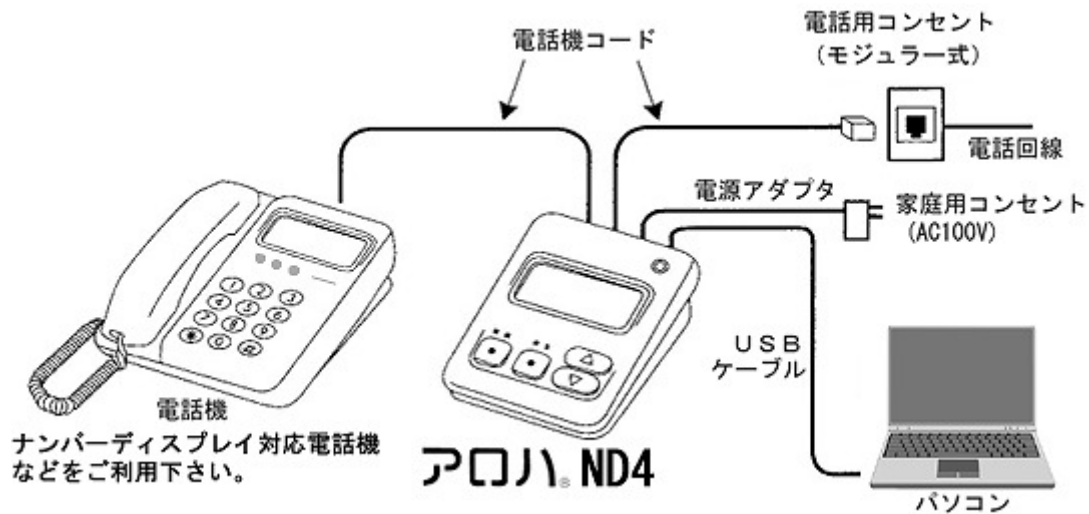
• 機器の接続	3
• 設定	4
• パソコンの設定（注意点）	9
• CTIの動作	10
• 多回線 CTI NCC4(日興電機製作所製 アロハ X4ND6) ..		10

CTI機能を ご利用いただくには CTIアダプタ装置が必要です。

日興電機製作所製 アロハND5/ND6 に対応しておりますので
あらかじめご用意ください。

機器の接続、動作確認方法については、CTIアダプタのマニュアルを参照の上
行って下さい。

当社では、機器接続・動作確認などのサポートは行っておりませんので
CTIアダプタについてのお問い合わせは、ご購入先、または、メーカーに
お問い合わせ下さい。



設定

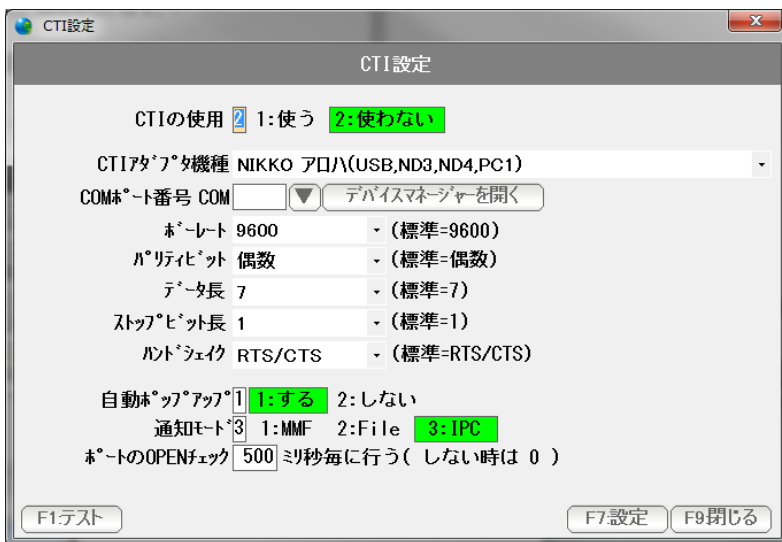
CTI を利用するには、機器接続のあと、設定を行います。



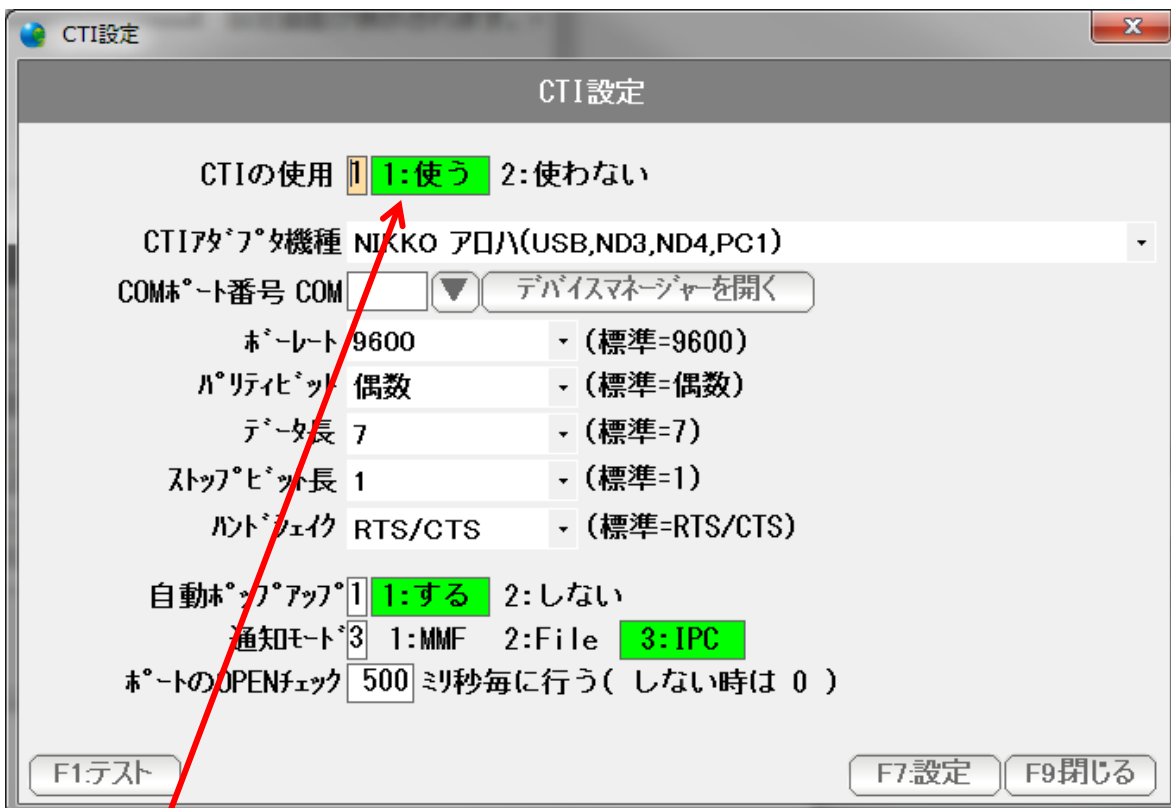
F8:設定を押します。



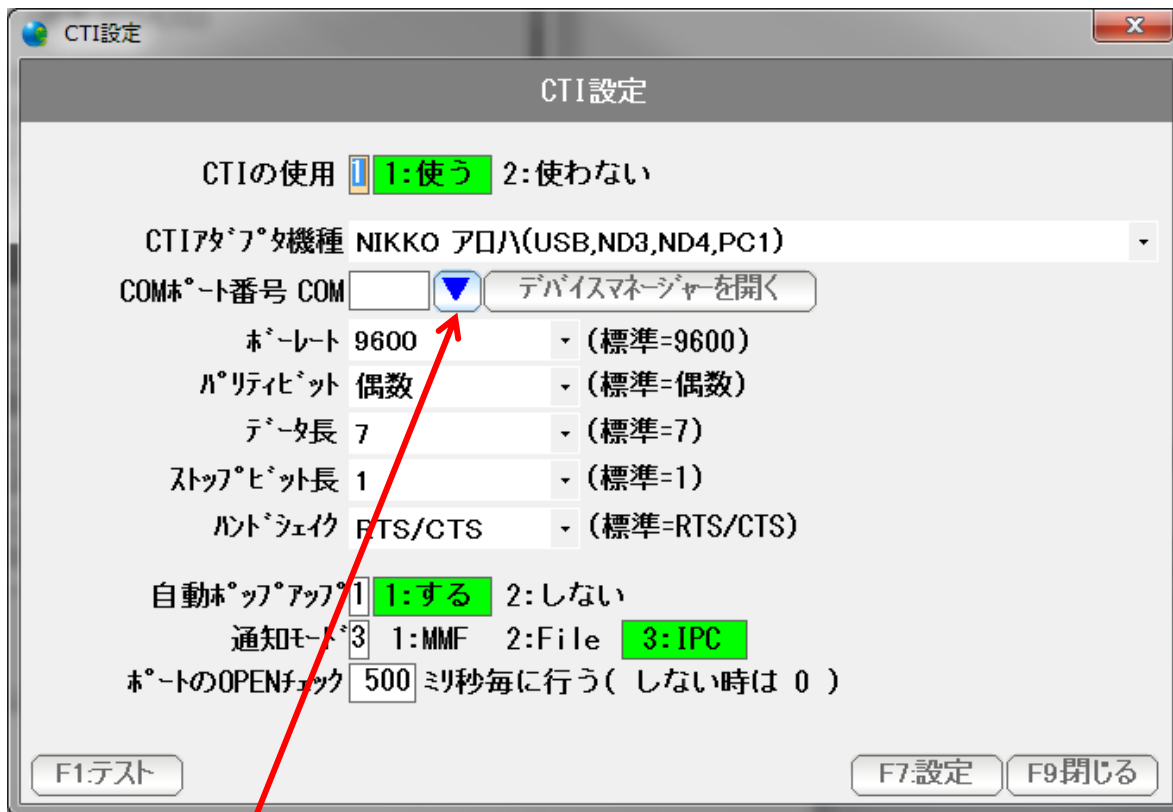
F7:CTI 設定を押します。



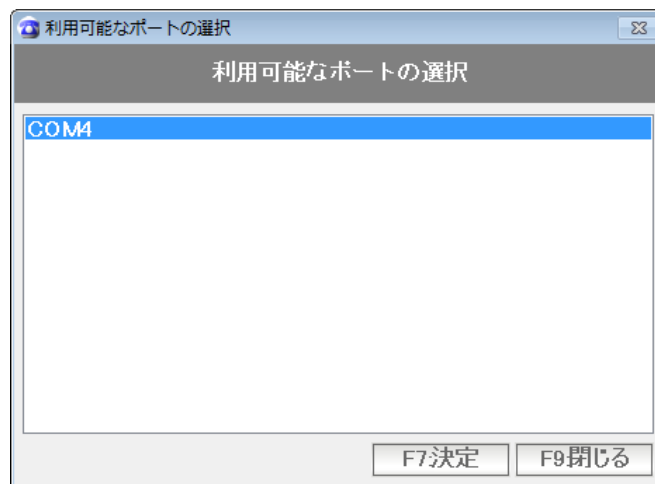
設定画面が表示されます。



使うにします。



▼を押します。

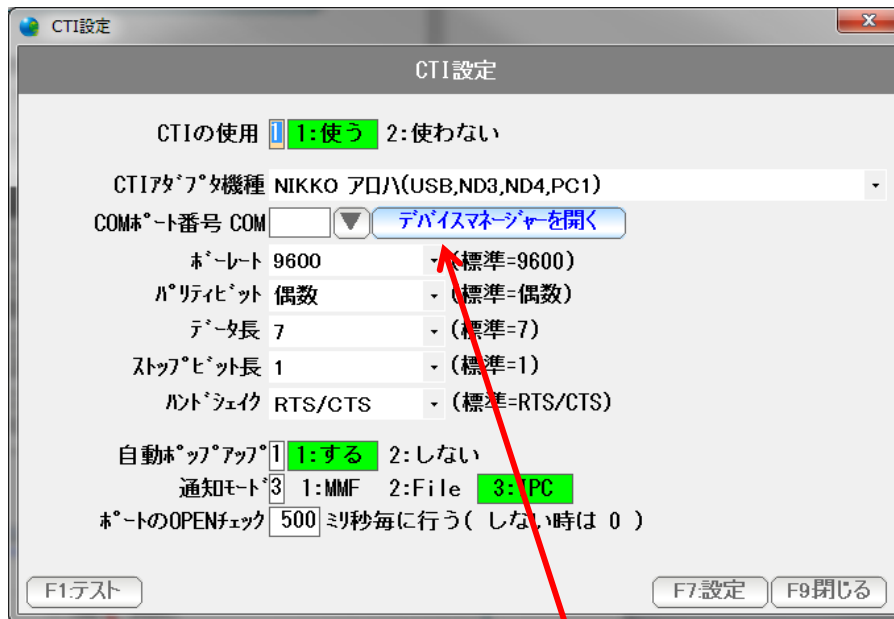


利用可能な COMポートが表示されますので、クリックして選択し、「F7：決定」を押します。

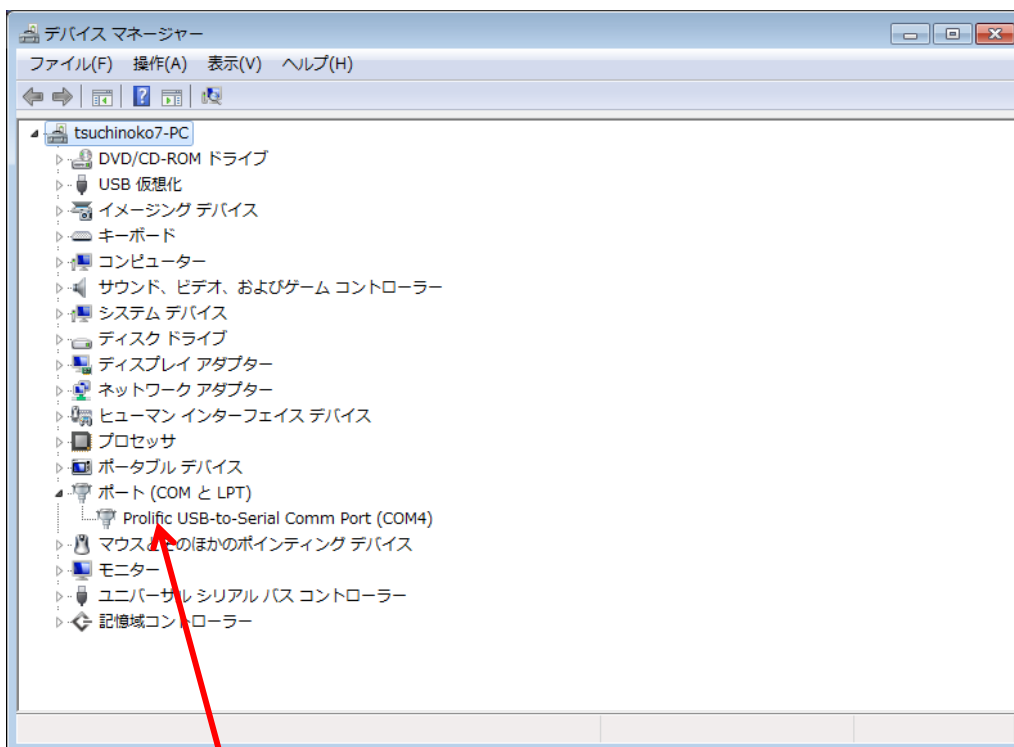
※複数のCOMポートがインストールされ、利用されている場合は次ページの「デバイスマネージャ」から調べます。

またCOMポートが表示されない場合は、CTIアダプタの設定が出来ていないか、ケーブルが差し込まれていないか

CTIアダプタが接続されていないか、確認してください。



COMポートが複数ある場合、どれがCTIアダプタのものか調べる際にはデバイスマネージャを開く を 押します。

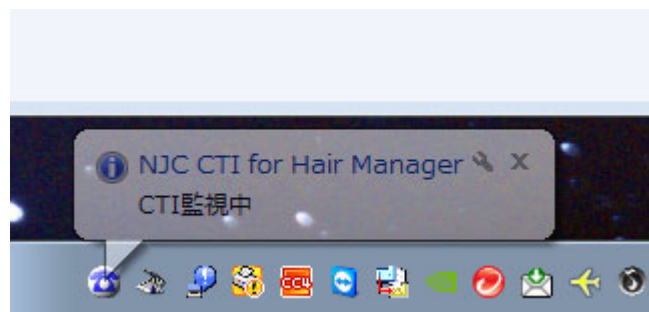


パソコンに接続された 利用可能なCOMポートを調べることができます。



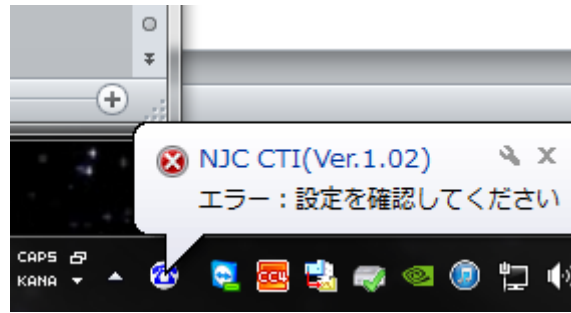
COMポート番号が設定されました。「設定」ボタンを押します。

ボーレートなど他の項目は 通常は、初期設定通りになります。
なんらかの事情で変更される場合は、機器との通信条件が合致するように設定して下さい。



タスクトレイに収納され「CTI監視中」と表示されます。

※エラーが出た場合は、COMポート番号が合っていないなどの理由によりますので、機器の接続～設定を確認してください。



通常、これで CTI 機能をご利用いただけます。

CTIアダプタ アロハのUSBは USBシリアルというものですので通常のUSBの取り扱いでは、正しく動作しません。

以下の点に気をつけて、必要であれば、パソコンの設定も変更してください。

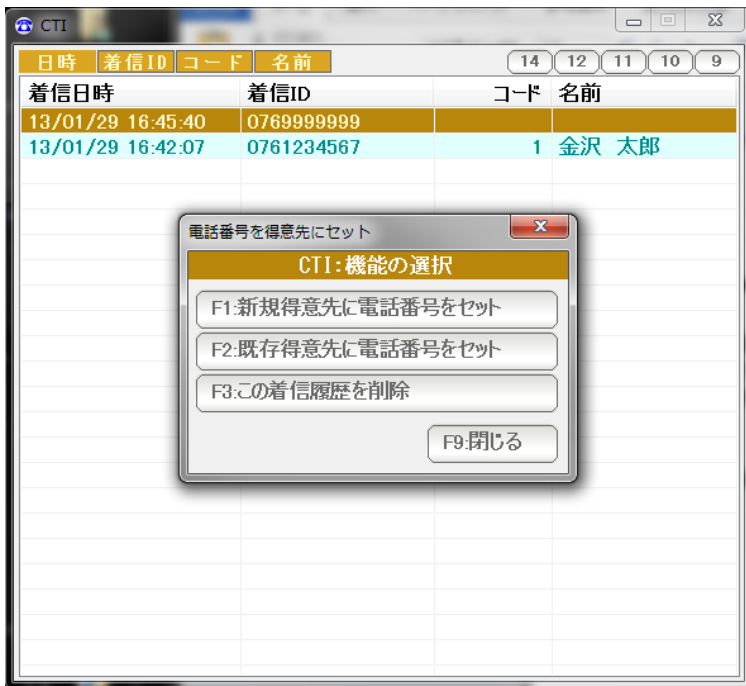
スリープからの復帰では、動作しません。
(スリープから復帰した場合再起動する必要があります)

ノートPCに接続している場合、フタを締めて開く動作でも、正しく動作しなくなります。
(フタを開け閉めした場合再起動する必要があります)

USBハブを用いたり、USBデバイスサーバーを用いたりすると正しく動作しません。
必ずパソコンに直結する形で運用してください。

パソコンの省電力機能で、通電が失われると正しく動作しません。
(省電力機能がON/OFFした場合再起動する必要があります)

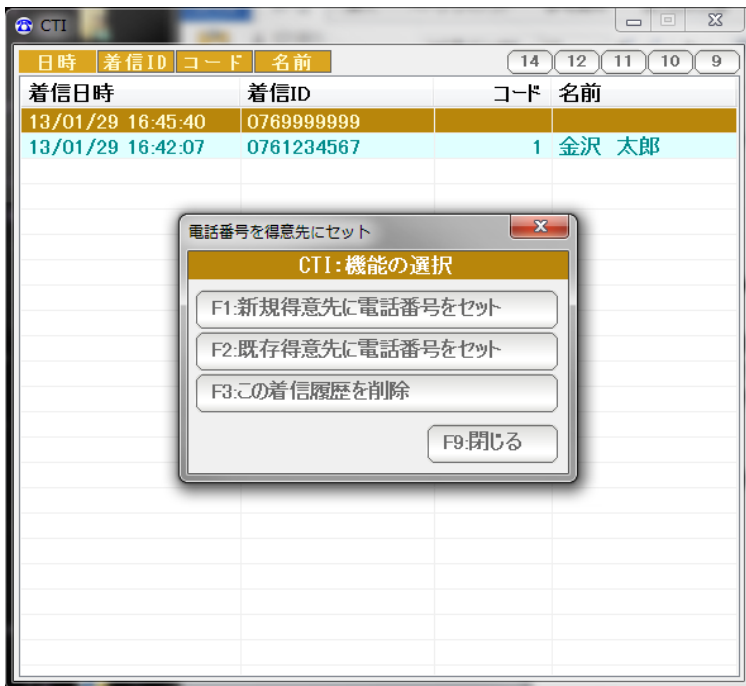
省電力設定を全て切ってお使いください。



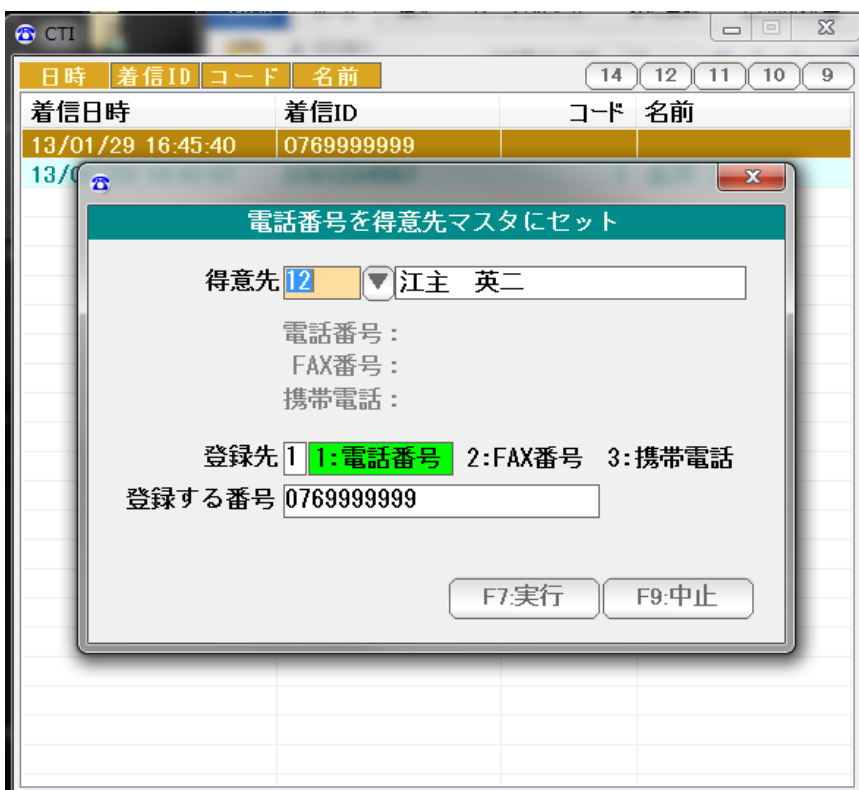
新規得意先台帳（新しいお客様）として登録する場合には「F1:新規得意先に電話番号をセット」を押します。

The screenshot shows the '得意先(新規)' (New Customer) registration form. The form is divided into several sections. At the top, there are fields for 'コード' (Code) set to 19 and '新規登録' (New Registration), and '並順' (Order) and '登録順' (Registration Order) tabs. Below this, there are fields for '得意先名' (Customer Name), 'フリガナ' (Kana Name), '略名' (Short Name), '性別' (Gender) with options 1:男, 2:女, 3:未設定, '誕生日' (Birth Date), '分類' (Classification) with options 1, 2, 3, '配達区分' (Delivery Area) with options 1, 2, '担当者' (Staff) with options 1, 2, '集金方法' (Collection Method) with options 1, 2, '住所' (Address) with fields for '〒' (Postal Code), '住所1', '住所2', and '地図' (Map), '電話番号' (Phone Number), 'FAX', '携帯電話' (Mobile Phone), 'DM' (Direct Mail) with options 1:発送する, 2:しない, 'PCメール' (PC Mail) with options 1:送信する, 2:しない, '携帯メール' (Mobile Mail) with options 1:送信する, 2:しない, and 'メモ' (Memo) with a text area. On the right side, there are tabs for '一般' (General), '販売/請求' (Sales/Billing), and '履歴' (History). Below these are fields for '配達コース' (Delivery Course), '集金コース' (Collection Course), and 'その他コース' (Other Course), each with a dropdown menu and a value field. There are also fields for '配達備考1, 2, 3' (Delivery Remarks 1, 2, 3), '緊急連絡先1, 2, 3' (Emergency Contact 1, 2, 3), and '紹介元企業' (Referral Company) with fields for '紹介者' (Referrer) and '電話番号' (Phone Number). A red note states: '※配達備考1~3 緊急連絡先1~3は配達順路表に印刷されます。' (Delivery Remarks 1-3 and Emergency Contact 1-3 are printed on the delivery route table). At the bottom, there is a row of function keys: 'F1出力', 'F3削除', navigation arrows, 'F5検索', 'F6新規', 'F7登録', 'F8機能', and 'F9終了'.

得意先台帳の新規登録ページが出ますので、必要事項を入力し登録してください



すでに登録済みの得意先の場合は「F2:既存得意先に電話番号をセット」を押します。



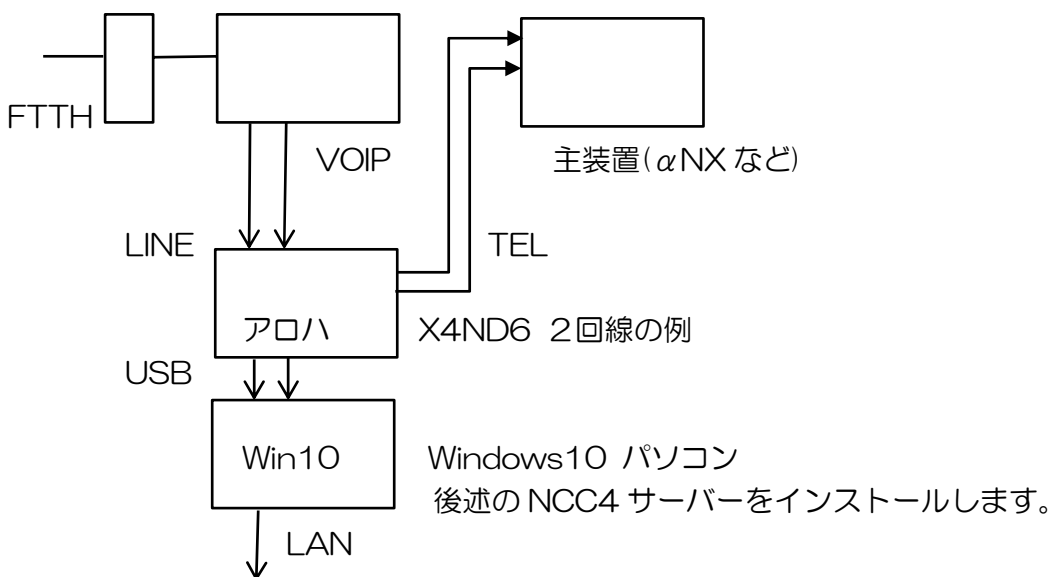
関連づける得意先と、電話番号・FAX番号・ケータイ番号を指定し「F7:実行」を押します。

ビジネスホン等をご利用の際は、多回線対応タイプの CTI システムを利用します。

多回線 CTI NCC4 は、以下の機器類で構成されます。

- 主装置（外部 VOIP にて、アナログ回線をご用意ください）
- NCC4(Windows サーバーまたはクライアントをサーバーとして利用するもの に NCC4 ソフトウェアを設定したもの)
- 日興電機製作所製 アロハ X4ND6 (または アロハ X6ND6)

接続構成図は以下の通りです。



NCC4 サーバーの設定

Windows10 または WindowsServer を用意します。

NCC4 フォルダを任意の場所に置きます。

NCC4 は、Q デリサイトダウンロード最下部にダウンロードがあります。

電源設定 . . . 省電力機能を切ります（常時稼働にします）
ディスプレイオフなし、スリープなし

タスクスケジューラーで、1日一回以上の自動再起動を設定します。

スタートアップフォルダに NCC4 の ncc4serverstartup.exe のショートカットを設置、自動起動するようにします。

ファイヤーウォールは切断（無効）に設定します。

LAN は有線・無線どちらでもかまいませんが、同じ LAN 内に設置してください。
(TCP および UDP の両方を使って、自動ハンドシェイクを行っています)

クライアントパソコン側の設定

ファイヤーウォールを Program Files(X86) - NJC - Qdeli5 - ncc4client.exe に対して無効となるよう設定します。

NCC4 サーバーと TCP および UDP で通信を行います。

他にはとくに設定する必要はありません。
全自動です。

CTI の使い方は、単回線のものと同じです。
ただし自動ポップアップはしないようになっています。
着信時には、手動で、ダブルクリックにて画面を開くようにしてお使いください。

NCC4 の利用は基本的には無償提供しますが、
主装置まわりの工事、日興電機製作所製 アロハ X4ND6、Windows サーバー
LAN 工事、設置工事、技術コンサルティング、などの機器類・作業類には
所定の費用がかかります。

また、技術コンサルティングのお申し込みのない場合には、動作保証・トラブル解決などのサポート・質問などにはお答えできません。

導入をご検討の場合は、あらかじめ、株式会社エヌジェイシーまで技術コンサルティングをお申し込みください。